

帝王切開術を受けられる患者様へ

(患者様用) お名前: @PATIENTNAME 様

本人・家族

経過	入院	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2~3日目	手術後4~5日目	手術後6日目
達成目標	手術の内容がわかり、同意している 手術に必要な物品が用意できている	手術の準備が完了し、安全に手術室に入る	薬で痛みの緩和ができる	室内トイレで尿が出る	・痛みが少なく、楽に過ごせる ・授乳方法がわかる	赤ちゃんの世話が徐々にできるようになる	・傷の状態が安定している ・ご自身の回りや赤ちゃんの世話ができるようになる
治療 薬剤(点滴・内服) 処置	・持参薬があれば渡して下さい。 ・手術に必要な物品を確認させていただきます。 	・朝浣腸を行います。(2日以上排便がないときや、ご希望される場合) ・点滴を開始し、翌日まで持続します。 ・血栓予防のストッキングをはいていただきます。 ・貴金属・化粧・マニキュア・メガネ(コンタクト)・入れ歯などははずして下さい。 ・手術室で、手術部位の剃毛を行います。	・点滴があります。(手術後2日目まで) ・痛み止めの点滴があります。(必要に応じて点滴以外も併用します。) ・必要があれば、酸素を流します。問題なければ、2時間で酸素は止まります。 ・心電図モニターを装着します。(翌日回診時まで) ・両足に血栓予防の機器を手術中から手術後1日目までつけます。	・採血があります。 ・回診があります。 	・排便がなければ、浣腸が坐薬を入れます。(手術後4日目) ・採血があります。(手術後5日目)	・検尿、血圧測定、体重測定。 ・傷のテープを貼ります。 ・皮膚がかぶれやすい方は、テープを貼らずに様子をみていきます。 ・退院診察	
	赤ちゃんのこと 	・赤ちゃんは出生後、保育器に入ります。お母さんの状態が安定し、赤ちゃんが保育器から出たら面会できます。 ・ご家族の方は、保育器の窓越しで赤ちゃんと面会できます。 ・赤ちゃんの祖父母は14時~16時新生児室内で面会できます。 ・生後12時間後よりミルク哺乳が始まります。 ・小児科回診が毎日あります。(土・日・祝日は除きます。)	・3日目まで毎日お部屋に赤ちゃんをお連れします。 ・お風呂は毎日スタッフが入れます。 ・消灯まで赤ちゃんと一緒に過ごすことができます。 ・授乳の説明後は、おっぱいやミルクの授乳を行ってください。	・4日目診察時に先天性代謝異常検査を行います。(赤ちゃんの採血をして、先天性の代謝酵素の欠損と甲状腺ホルモンの不足を調べます。)頭蓋内出血予防の為、ビタミンK2シロップを内服します。 ・ご希望があれば聴力検査を行います。 ・徐々に夜間も授乳を始めましょう(24時間同室可能です)。	・退院日に退院診察があります。異常がなければ、お母さんと一緒に帰れます。		
活動 安静度 排泄	・制限はありません。	・点滴をしながらトイレまで歩けます。 	・尿管が抜けたら室内のトイレまで歩行します。尿の測り方を説明します。手術後3日目の0時まで尿量を測ってください。	・室内歩行かトイレまで歩行できます。	・制限はありません。		
食事	・()時以降は食事が取れません。	・絶食です。水分は()時までです。	・回診後水分の許可が出ます。 ・昼から5分粥が出ます。	・2日目の朝から全粥です。 ・2日目の夕から常食です。	・制限はありません。 ・お祝い膳があります。(4日目か5日目)		
清潔	・シャワー。	・朝シャワーできます。		状態に応じてシャワーに行けます。	・シャワー	・シャワー	
患者様及び ご家族への説明	・入院生活と手術前の説明をします。 ・麻酔科医師の診察があります。 ・手術室看護師が訪問します。(月曜日の9時手術の方は行うことができません。) ・手術同意書・輸血同意書などをお出しいただきます。	・手術室へ行っている間、貴重品は必ずご家族に預けてください。	・痛みが強い時や気分が悪い時は教えてください。 ・最初、足はしびれた感じがありますが徐々に治ります。 ・足首が動けば動かしてください。	・お母さんの胎内生活からひとり立ちの記念に、出生直後の臍の緒をお渡しします。 	・授乳または搾乳の勉強(手術後3日目10:00~)赤ちゃんの抱っこの仕方やおっぱいの飲ませ方やおむつ交換の方法を説明させていただきます。 	・沐浴の勉強 火・木・土 沐浴室 ・退院指導(集団) 月・水・金 退院後の生活方法や食事、家族計画について説明させていただきます。 ・お母さんと赤ちゃんの1ヶ月検診の説明をさせていただきます。 ・母子手帳をお預かりします。(手術後5日目)	・テーピングについて説明します。 